



学校だより「時習館」  
令和5年3月20日(月)  
笠間市立笠間小学校  
第99号

## 第76回 卒業式

3月17日(金)第76回卒業式が行われました。今年もコロナ禍のため卒業生と保護者のみの参加となりました。卒業生のマスクの着用は自分の判断で行いました。また、在校生はオンラインで自宅から参加をしました。ご出席いただきました保護者の皆様には温かいまなざしで見送っていただきありがとうございました。卒業生は3年間の制限された生活をして、臨時休校など様々な困難を乗り越えてきました。別れの言葉では、6年間の思い出と感謝の気持ちが語られ成長の跡を感じることができました。「旅立ちの日に」の合唱も見事でした。卒業式の会場が温かい雰囲気に入れ、心に残る卒業式となりました。



## 子どものよりよい育ちのために

この6年間、お子様が「こんなことが自分からできるようになった」と成長の姿を感じることが、日々の生活の中にたくさんあったと思います。そんな成長の様子を認め、ほめることはその子の自信となっています。学校でも大切にしていることです。子どもがよりよく成長するためには、その子の小さな変化やよさを見つけ、認めほめていくことが基本です。そうすることで、子どもも自分のよさに気づき「自分には良いところがある」という自己肯定感を感じ、自分からやろうという「スイッチ」が入ります。また、それが周りから認められる(自己有用感)ことを感じることで前に前に進んでいくことができます。6年生の保護者の皆様、長い間本校教育にご協力ありがとうございました。